

灯動共用柱上変圧器

Compact Multipurpose Transformer

このたび、東北電力㈱殿の仕様に合わせて、装柱作業の簡素化と美観の向上を目的とした柱上用の灯動共用V結線変圧器を、「灯動共用柱上変圧器」という名称で新たに製品化したのでその概要を紹介する。

現行の柱上用6kV油入変圧器には、美観地域など特定用途の灯動共用V結線複合変圧器もあるが、主流は単三専用の単相変圧器である。

この場合、負荷側に三相電力と単相電力の両電力需要がある場合は、同一柱に容量の異なる2台の単相変圧器を装荷し、高圧側、低圧側共に装柱空間でV結線接続して三相共用バンクを構成して三相電力を供給し、容量の大きい方の変圧器から単相電力を供給しているのが実態である。

このような方式において、75kVA、100kVAを装柱しているバンクは大部分がこの三相共用バンクとなっているため、この構成を整理して一機種の灯動共用柱上変圧器を設定すると共に、装柱作業の簡素化と装柱空間の美観の向上を図った製品を開発することになった。

本灯動共用柱上変圧器は、この用途に開発したものである。

特長

- ① 本変圧器では容量の異なる2台の単相変圧器の中身をタンク内部で2段積みし高低圧共にV結線接続を行い、支持物と調和のとれた1つの縦長形状の筒形タンク内に複合収納することで、装柱作業の簡素化と装柱空間の簡素化による美観の向上を図った。
- ② 一次ブッシングを変圧器のカバー上に配置し、変圧器全景を円筒形として美観の向上を図った。
- ③ 耐熱紙を使用した65°Cライズ変圧器、及びコルゲートリブの採用によって、小形軽量化と美観の向上を図った。
- ④ 変圧器タンク、カバーの塗装として、当社が開発した新塗装システム（下塗りにカチオン電着塗装、上塗りに粉体塗装）を採用し、防錆性能の向上と美観の向上を図った。

(池間 記)

■主な仕様／諸元

定 格 容 量	100+50kVA	
相 数	3	
定 格 周 波 数	50Hz	
定 格 電 圧	一次 6600V (タップ電圧 6750, 6600V)	
	二次 210/105V	
寸 法	幅	595mm
	奥行	650mm
	高さ	1525mm
重 量	645kg	
油 量	125ℓ	

